

1. 運賃無料DAYの実施概要

実施日

8月～11月の日曜日など計5回

実施内容

一部でも岡山市内を運行する路線バス及び路面電車の全ての便を無料化
 ※対象は岡山市民に限定しない
 ※年齢に関係なく、何回でも無料で利用可

利用方法

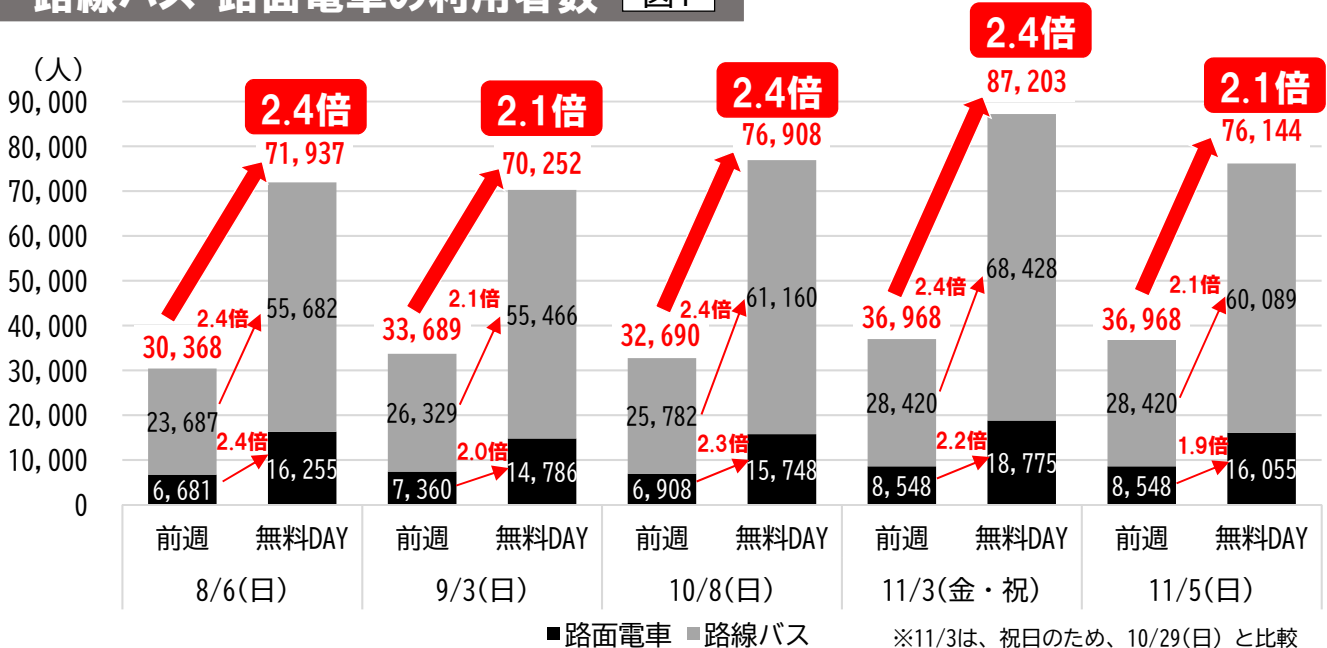
乗車時に整理券を取り、指定の回収場所に入れて降車（一部事業者は整理券不要）



2. 当日の利用者数

- 当日の利用者数は、通常の日曜日と比較して毎回2倍以上に増加しており、3連休初日であり岡山城リニューアルオープン1周年記念イベント実施期間であった11月3日(金・祝)が最大となった

路線バス・路面電車の利用者数 図1



3. 利用促進効果 (10/8・11/3無料DAYのアンケート調査より)

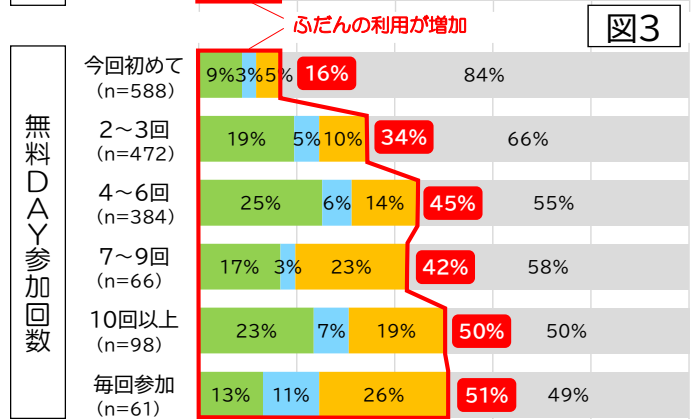
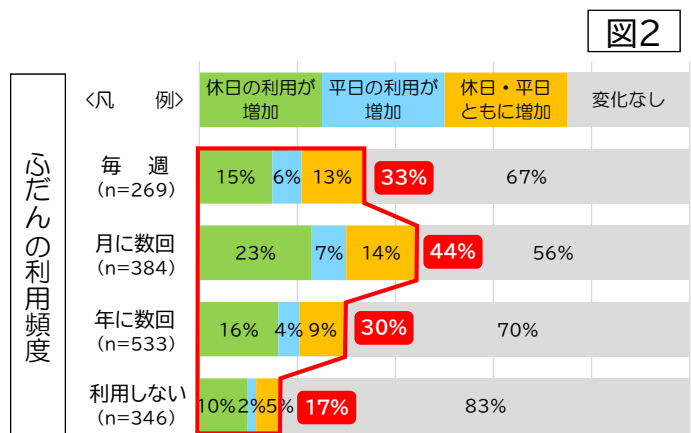
アンケート調査の概要

調査日	● 令和5年10月8日(日)・11月3日(金・祝)の運賃無料DAY																																								
調査手法	● 無料DAY当日に、岡山駅東口バスターミナル、岡山駅前電停、天満屋バスセンターで、路線バス・路面電車の利用者に調査員が調査票を配布(各日2,000人に配布) ● 利用者はWEBまたは配布された回答用はがきで回答																																								
回収数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査日</th> <th>～10代</th> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代</th> <th>70代～</th> <th>不明</th> <th>総計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月8日</td> <td>38</td> <td>95</td> <td>77</td> <td>123</td> <td>156</td> <td>120</td> <td>195</td> <td>2</td> <td>806</td> </tr> <tr> <td>11月3日</td> <td>52</td> <td>70</td> <td>61</td> <td>131</td> <td>134</td> <td>136</td> <td>177</td> <td>5</td> <td>766</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>90 (6%)</td> <td>165 (10%)</td> <td>138 (9%)</td> <td>254 (16%)</td> <td>290 (18%)</td> <td>256 (16%)</td> <td>372 (24%)</td> <td>7 (0%)</td> <td>1572 (100%)</td> </tr> </tbody> </table>	調査日	～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	不明	総計	10月8日	38	95	77	123	156	120	195	2	806	11月3日	52	70	61	131	134	136	177	5	766	合計	90 (6%)	165 (10%)	138 (9%)	254 (16%)	290 (18%)	256 (16%)	372 (24%)	7 (0%)	1572 (100%)
調査日	～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	不明	総計																																
10月8日	38	95	77	123	156	120	195	2	806																																
11月3日	52	70	61	131	134	136	177	5	766																																
合計	90 (6%)	165 (10%)	138 (9%)	254 (16%)	290 (18%)	256 (16%)	372 (24%)	7 (0%)	1572 (100%)																																
【回収率】	39%																																								

主な分析結果

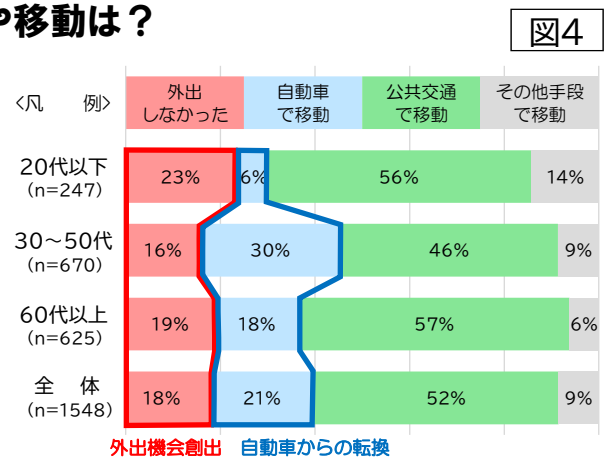
Q1:無料DAYをきっかけに、その後の利用頻度は増えましたか？

- 無料DAY(過去実施分を含む)をきっかけに、その後の公共交通利用が増えたと回答した方は、路線バス・路面電車をふだん利用する方で30～44%、ふだん利用しない方でも17%となり、一定の利用促進効果が確認された(図2)
- また、無料DAYの参加回数が多いほど、その後のふだんの利用増につながる可能性があることが確認された(図3)



Q2:運賃が無料でなかった場合、当日の外出や移動は？

- 無料DAYでなければ「外出しなかった」と回答した方は、20代以下で23%、30～50代で16%、60代以上で19%
- 無料DAYでなければ「自動車で移動」と回答した方は、20代以下で6%、30～50代で30%、60代以上で18%
- 運賃無料DAYでは、全ての年齢階層で外出機会の創出や自動車からの転換が一定程度図られた

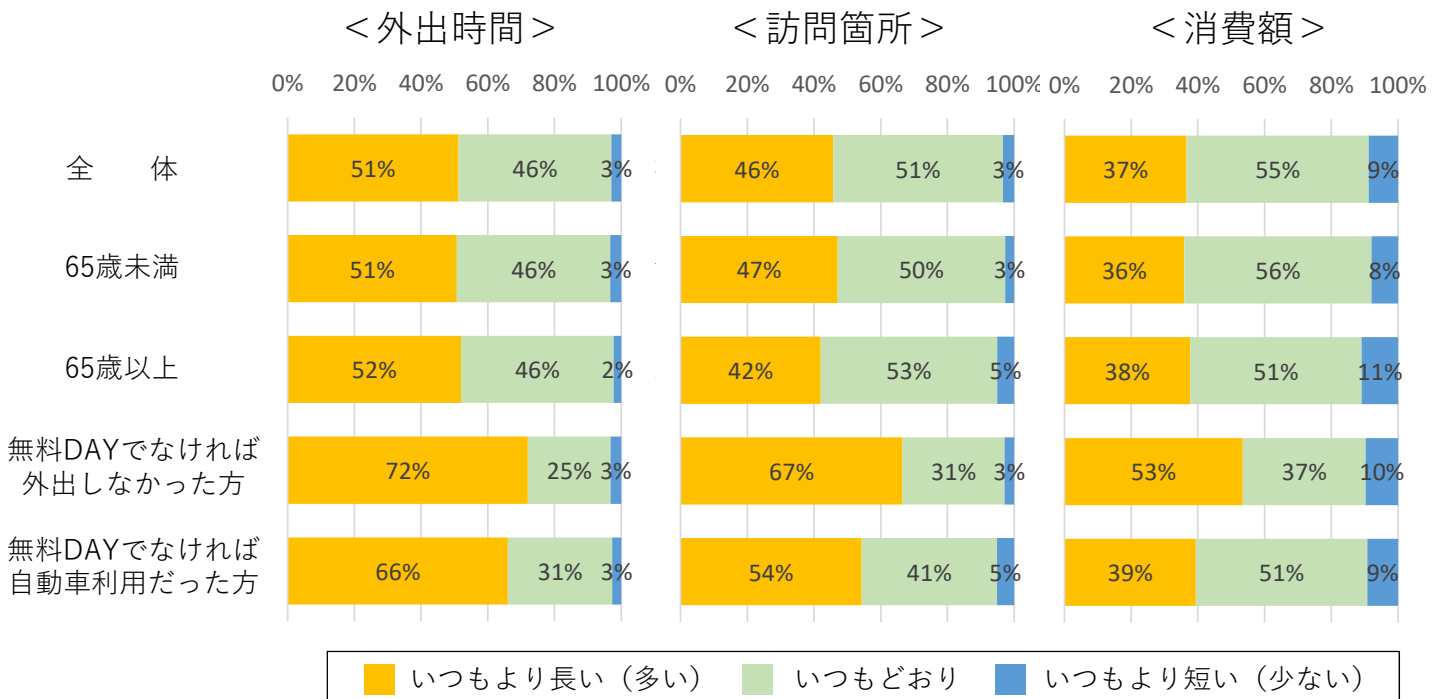


※「全体」は年齢不明除く

4. 経済への影響分析 (10/8・11/3無料DAYのアンケート調査より)

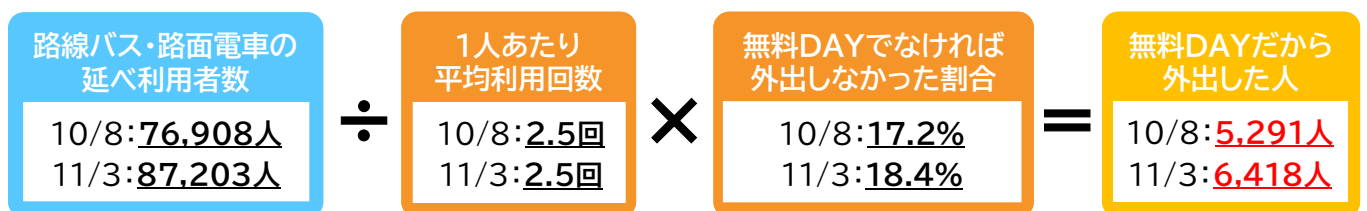
- 運賃無料DAYは、ふだんの休日と比較して、外出時間が長くなった方が51%、訪問箇所が多くなった方が46%、消費額が多くなった方が37%となり、回遊性の向上や消費喚起につながっている (図5)
- この傾向は、特に無料DAYでなければ外出しなかった方や自動車利用だった方において顕著となっている (図5)
- 10月8日及び11月3日の運賃無料DAYでは、5,000～6,500人程度の外出促進効果があり、これにより、4,000～5,800万円程度の消費喚起効果があった (図6)

通常日との行動の変化 図5

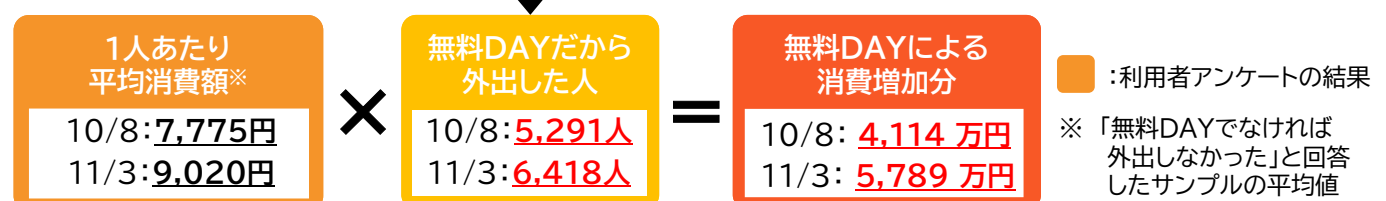


外出促進と消費喚起効果 図6

① 外出促進効果



② 消費喚起効果



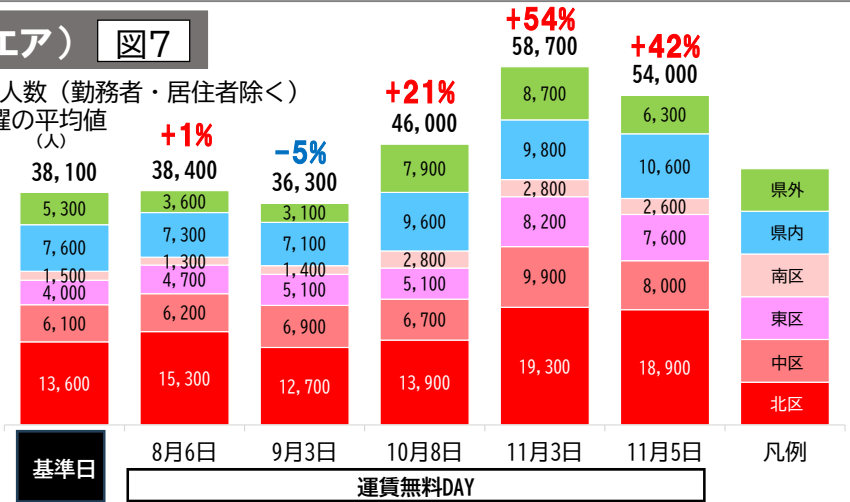
5. 中心部の滞在人数及び主要動線上の通行人数

- 中心部の滞在人数は、通常の日曜日と比較し、5回中4回の無料DAYで増加し、岡山城リニューアルオープン1周年記念イベント実施期間であった11月3日(金・祝)が54%、11月5日(日)が42%と高い増加率となった(図7)
- 通行人数についても、桃太郎大通りで78%、県庁通りで68%、表町商店街で63%増加するなど、面的な賑わいが創出された(図8)

中心部の滞在人数(1kmスクエア) 図7

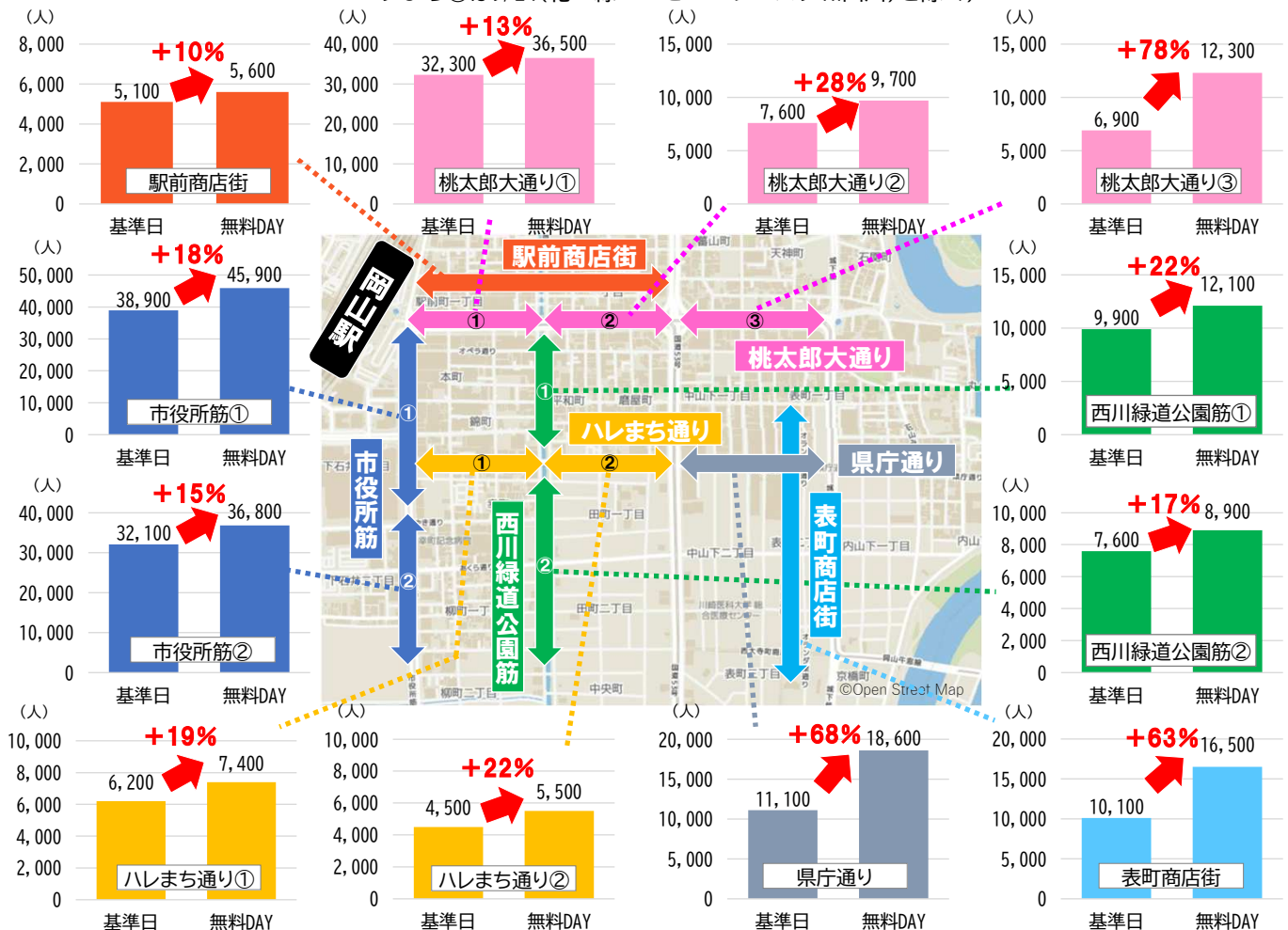
※エリア内で連続15分以上観測された推計人数(勤務者・居住者除く)
 ※基準日はR5. 8~11月の無料DAY以外の日曜の平均値

【集計エリア】



通行人数 図8

※対象道路の通行人口を1時間ごとに集計したもの(勤務者・居住者除く)
 ※無料DAYは全5回の平均値、基準日はR5. 8~11月の無料DAY以外の日曜の平均値
 (ただし、ハレまち①・ハレまち②・桃太郎大通り①・西川②・市役所筋の8/20(うらじゃ)、ハレまち①は9/24(花・緑ハーモニーフェスタ in 西川)を除く)



(データ) 「KDDI Location Analyzer」 KDDI・技研商事インターナショナル

※auスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計されたデータ 4